

平成28年度大学院法学研究科博士課程後期課程研究者コース内部入試

(法科大学院3L生等を対象)問題と出題の意図

【外国語】

3月	英語	問題	筆答試験では大学外に著作権がある外国語文献のみが使われますので、著作権法の規定により本サイトでは表示できません。ただし教務係にて閲覧することは可能です。
		出題の意図	<p>【第1問】 本問は、専攻分野に関わらず、法学・政治学の研究を進めていく上で、最低限の前提となる英文読解力およびそれを分かりやすい正確な日本語で表現する能力を試すものである。原文は、社会科学の基本問題を取り扱った文章として、公平性に関する論文のイントロ部分であり、本テーマに関する前提知識がなくとも十分に読み解ける内容である。</p> <p>【第2問】 本問は、法的ルールが所得分配に与える効果を、法的ルールの選択において考慮すべきかどうかという問題について論じる文章である。法学・政治学の研究を行うために最低限必要な英文読解力、および、それを分かりやすい正確な日本語で表現する能力を試すものである。</p>